

健康づくり推進員活動に関するアンケート調査報告と  
健康づくり推進員制度に代わる新たな取組について

1 健康づくり推進員活動に関するアンケート調査報告

回収率は 42.6%でした。多数の皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。

健康づくり推進員活動とまちづくり協議会の活動は、ほぼ同じ 62.5%、一部同じ 25.0%を合わせて 87.5%が同じと回答されていました。また、健康づくり推進員制度の廃止は、まちづくり協議会での活動に影響があると回答した人の割合は 6.9%でした。

専門職による健康講座や健康づくり推進員の皆様を対象とした研修会により、健康に関する知識が深まったこと、地域の情報を得られたことなど、健康づくり推進員制度があつてよかったと回答した人の割合は 65.5%であった一方、健康づくり推進員活動を継続したい人の割合は 11.5%、継続したくない人の割合は 46.2%となっており、制度の継続希望者は少ない状況でした。

2 アンケート調査結果を踏まえた健康推進課の考え

健康づくり推進員制度があつてよかった、継続したいというご意見の一方で、まちづくり協議会の活動と重複や、委嘱式や研修会への参加、実施計画・実績報告書の提出が負担であること、継続希望者が少ないというご意見があることから、現行の健康づくり推進員制度は廃止し、今後は、新たな取組を開始したいと考えています。

なお、宝塚市いきいき百歳体操、ふれあいいいきいサロン、ミニデイサービス、地域版健康づくり教室は、健康づくり推進員制度とは独立した別の活動であり、健康づくり推進員制度が廃止となったことにより開催されなくなるものではないことを改めてお知らせいたします。

3 新たな取組について

(1) (仮称) 健たかアンバサダー制度

「健たかアンバサダー」とは、市の健康増進計画である「健康たからづか 21」を推進するために、普及啓発活動にご協力いただく皆様のことです。健康推進課が行う「(仮称) 健たか研修会」に参加された方に「認定証」をお渡しし、さらにメールアドレスを登録された方には、お住いの地域での健康づくりの取組に役立てていただけるように、講習会や新たな健康情報を提供します。

「(仮称) 健たか研修会」の内容は、地域版健康づくり教室においても提供いたします。

(2) 地区担当保健師との連携

地区担当保健師は、まちづくり協議会ごとの健康情報(検診受診率等)の提供や、地域版健康づくり教室を行うときの窓口となります。健たかアンバサダーの皆様が地域での健康づくり活動を行いたいときにお声かけください。